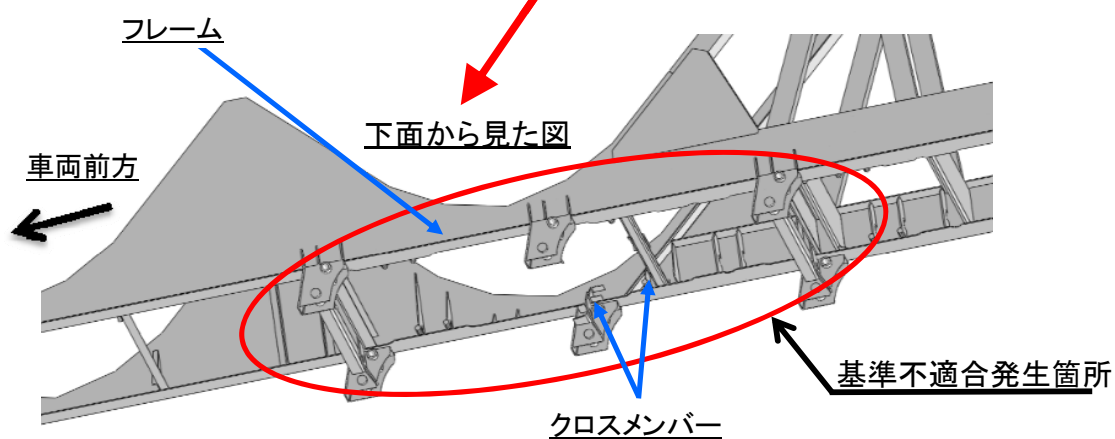
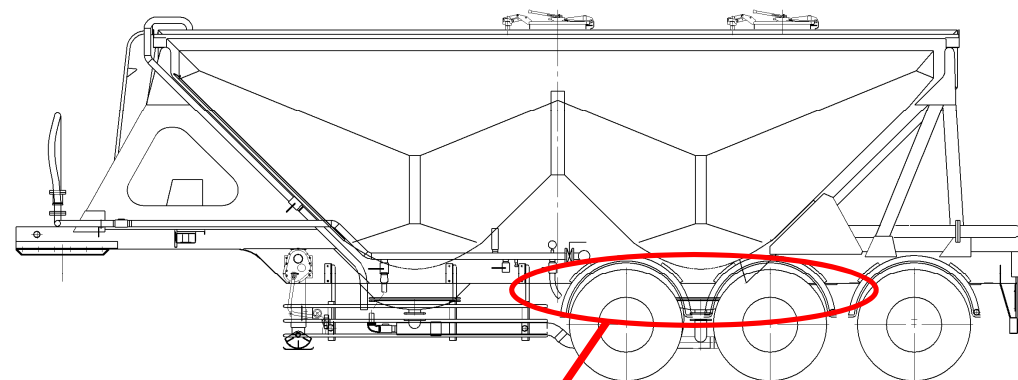
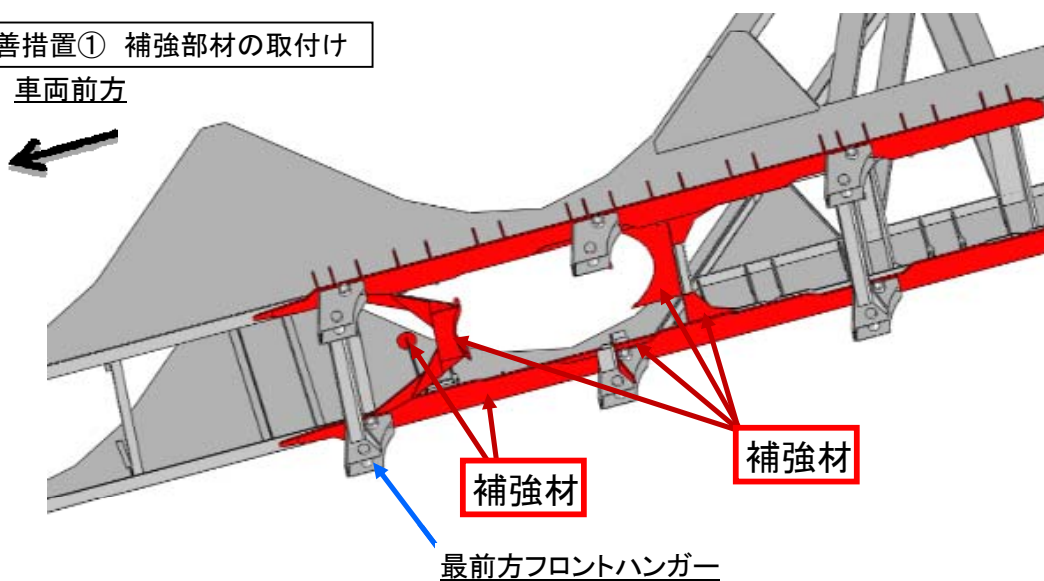


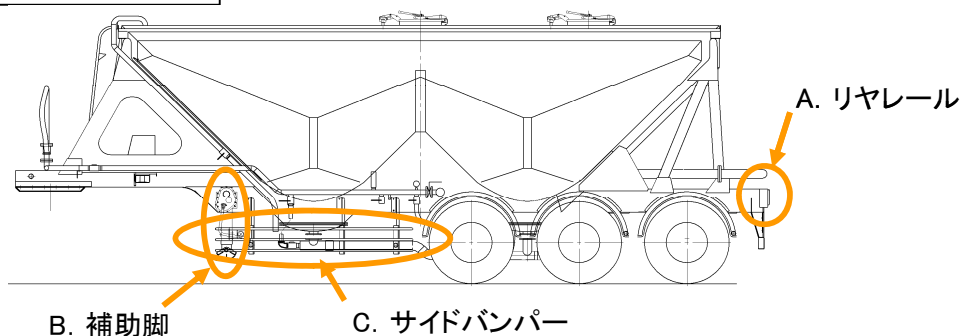
改善箇所説明図



改善措置① 補強部材の取付け 車両前方



改善措置② 軽量化部品への交換



※対象車両毎の交換する軽量化部品は、表1を参照。

【表 1】対象車毎の交換する軽量化部品

No.	型式	A. リヤレール	B. 補助脚	C. サイドバンパー
1	TNF325AA001	○	○	—
2	TNF325AB001	○	○	—
3	TNF325AC001	○	○	—
4	TNF325AC002	○	○	—
5	TNF325AD001	○	○	—
6	TNF325AD002	○	○	—
7	TNF325AD003	○	○	—
8	TNF325AD005	○	○	—
9	TNF325AD006	○	○	—
10	TNF325AE001	○	○	—
11	TNF325AE002	○	○	—
12	TNF325AF001	○	○	—
13	TNF325AG001	○	—	○
14	TNF325AH001	○	—	○
15	TNF325AH002	○	—	○
16	TNF325AH003	○	—	○
17	TNF325AH005	○	—	○
18	TNF325AH006	○	—	○
19	TNF325AH007	○	—	○
20	TNF325AJ001	○	—	○
21	TNF325AJ002	○	—	○
22	TNF325AK001	○	—	○
23	TNF326AA001	○	○	—
24	TNF326AA002	○	○	—
25	TNF326AB001	○	○	—
26	TNF326AB002	○	○	—
27	TNF326AB003	○	○	—
28	TNF328AA001	○	—	○
29	TNF328AA002	○	—	○
30	TNF328AA003	○	—	○
31	TNF328AB001	○	○	—
32	TNF328AB002	○	○	—
33	TNF328AC001	○	—	○

【基準不適合箇所】

分割可能貨物基準緩和仕様の粉粒体運搬セミトレーラ(3軸車)において、車体(サブフレーム)強度の評価が不適切なため、走行中に発生する応力がサブフレームに集中するものがある。
そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中に発生する繰り返し応力がサブフレームに作用することで亀裂が発生し、車体の堅ろう性を損なうおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、恒久対策として以下の措置を行う。

- ① サブフレームに補強部材を取り付ける。なお、当該サブフレームの亀裂の有無を確認し、亀裂があるものは溶接修理した上で、補強部材を取り付ける。
- ② 重量増加対策として、軽量化部品に交換する。
- ③ 上記①及び②の措置を実施後、管轄する運輸支局等において重量測定を行う等の現車確認手続きを行う。

 内は追加部材を示す。 内は交換部品を示す。

識別：改善実施済車には、車枠の車台番号付近にNo.3174のステッカーを貼付けする。